

平成18年度
ことしの町の予算

～0から1,000メートルのまちづくり～



大空町

～町政執行基本方針～

対話と協働のまちづくり

町民主体のまちづくりを進めるためには、議会と行政、さらに町民皆様との情報を共有し、相互に理解を深めていかなければなりません。さまざまな機会を捉えての広報広聴活動の充実、さらには町民皆様の行政への参画機会を確保していきます。

子どもや若い世代の人たちが希望を持って楽しく過ごすことができるまちづくり

子どもたちは国や地域の将来を担う宝です。安心して子育てができるよう、地域環境の充実を図ります。また、若い世代がエネルギーを結集できる活動を支援するとともに、異世代が交流しながら、生涯にわたり学ぶことのできる機会の確保に取り組みます。

働く人たちの元気を支えるまちづくり

地域産業の堅持に取り組み、新たな取り組みへのチャレンジやビジネスチャンスの拡大に取り組み、方々の意欲を支援するとともに、将来の定住につながる移住対策を進め、地域の元気回復を目指します。

安全や安心が確保できるまちづくり

人が生活を営んでいくためには、安全や安心といった心の安らぎ、余裕がなくてはなりません。生活になくてはならない水の供給、健康に生活するための医療の確保、高齢者や障害者など立場の弱い方々の福祉、計画的な宅地や住宅の供給、交通網・情報通信網の整備を進めていきます。

平成18年度各会計予算規模

会 計 名	予算額	旧町村合算 前年度予算額	比較
一 般 会 計	72億2,944万円	76億8,285万円	▲ 5.9%
国民健康保険事業勘定特別会計	10億3,421万円	10億8,885万円	▲ 5.0%
国民健康保険直営診療施設勘定特別会計	5億6,578万円	2億1,220万円	166.6%
老人保健特別会計	12億2,233万円	11億7,087万円	4.4%
介護保険事業勘定特別会計	4億5,661万円	4億9,518万円	▲ 7.8%
介護サービス事業勘定特別会計	1,577万円	800万円	97.1%
簡易水道事業特別会計	4億5,602万円	6億4,073万円	▲ 28.8%
下水道事業特別会計	3億6,644万円	4億4,530万円	▲ 17.7%
個別排水処理事業特別会計	2,496万円	6,390万円	▲ 60.9%
合 計	113億7,156万円	118億788万円	▲ 3.7%

～ことしの主な事業の内容～

保健・医療・福祉の充実

- ◆介護保険給付事業 4億3,614万円
要介護認定で「要介護」又は「要支援」と認定された方に対し、在宅・施設での介護サービスを実施します。
- ◆介護予防事業 996万円
要介護認定で「自立」と認定された方等に対し、介護予防サービスを実施します。
 - ・介護予防通所事業
 - ・訪問機能訓練、脳刺激訓練教室の実施
- ◆地域支援事業任意事業 281万円
要支援・要介護になるおそれのある方を対象とした介護予防事業及び介護者の負担を軽減するための事業を実施します。
 - ・高齢者世話付住宅生活援助
 - ・移送サービス、介護用品支給
- ◆老人等短期入所生活介護利用期間弾力化事業 131万円
短期入所生活介護利用者がやむを得ない場合、最長3か月までの延長利用を認め、利用者及び介護者の負担軽減を図ります。
- ◆福祉タクシー券交付事業 140万円
高齢者、重度障害者の社会参加や通院等の足を確保します。



- ◆軽度生活援助事業 245万円
高齢者が安心して暮らすことができるように軽易な日常生活上の援助をします。
 - ・除雪サービス、ふれあい訪問
- ◆障害者支援費事業 9,861万円
身体障害者、知的障害者、障害児の方に対する居宅・施設サービスの提供に必要な支援を行います。
- ◆障害者福祉職親モデル事業 84万円
在宅の障害者を事業所等に通わせることによる社会適応訓練をモデル的に実施します。
- ◆障害者ひとり親家庭等医療費助成事業 3,084万円
重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費自己負担分を一部助成します。
- ◆乳幼児医療費助成事業 2,076万円
小学校就学前の乳幼児の医療費自己負担分を一部助成します。
- ◆児童手当扶助事業 4,814万円
児童手当の扶助により子育てを支援します。
- ◆保育所運営事業 2,631万円
保育に欠ける児童の健全な発達を促します。



- ◆保育所広域入所事業 110万円
都合により町外の保育所を利用に入所させる場合の支援を行います。
- ◆託児通所助成事業 49万円
町内・町外の託児所に通所する場合の利用料の一部を助成します。

◆児童センター・児童クラブ運営事業 1,538 万円

施設を活用した放課後児童対策、子育て支援対策を進めます。



◆母子保健事業 1,345 万円

健やかに生まれ育ち、安心して育児ができるための支援や、感染症の予防、栄養改善の普及活動を行います。

- ・家庭訪問指導、乳幼児健診、妊婦健診
- ・乳幼児相談、栄養相談
- ・予防接種、フッ素塗布

◆老人保健事業 2,492 万円

健やかな老後を迎えるための健康づくり、病気の早期発見・治療、在宅療養者などへの支援を行います。

- ・家庭訪問指導
- ・健康教育、健康相談
- ・基本健康診査、各種がん検診
- ・人間ドック

◆女満別中央病院施設運営費補助事業 3,000 万円

基幹病院である女満別中央病院の施設運営に係る経費の一部を補助します。

◆国民健康保険診療所整備事業 3 億 8,956 万円

老朽化した診療所を移転し、新築します。

- ・診療所 1 棟、医師住宅 1 棟
- ・医療機器整備

◆網走厚生病院整備事業 2,040 万円

平成 18 年度完成の網走厚生病院建設費の一部を負担します。

- ・総事業費 80 億円
(関係市町村負担 15 億円のうち 0.7%負担)

生活環境の整備

◆塵芥処理事業 1 億 1,529 万円

一般廃棄物焼却処理施設及び最終処分場により、適正なごみ処理に努めます。

◆リサイクル推進事業 2,782 万円

リサイクルセンターを中核として資源の有効活用や再資源化処理を行い、ごみの減量化を推進します。

◆合併処理浄化槽設置整備事業 2,471 万円

下水道区域外の生活雑排水処理を図るため、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助します。

◆簡易水道整備事業 1 億 6,562 万円

未普及地域の解消と水源の確保により安定した給水に努めます。

◆下水道整備事業 1,633 万円

下水道管路の敷設、公共柵等の移設・設置を行います。

◆除雪機械整備事業 5,271 万円

冬期間の生活路線確保のため、除雪機械を増設し、老朽化した機械の更新を行います。

- ・ロータリー除雪車更新 1 台
- ・歩道用小型ロータリー車増設 1 台
- ・ミニホイールローダ増設 1 台

◆道路整備事業 1 億 2,938 万円

生活の利便性向上と安全確保のため、道路整備を進めます。

- ・中央 1 3 線排水管整備及び用地買収
- ・本郷住吉線舗装
- ・22、31 号線改良舗装

◆3・3・2 空港通改築用地取得事業 8,088 万円

道道女満別空港線の改築のために北海道から委託されている用地買収等を進めます。

◆あさひ団地整備事業 3,354 万円

あさひ団地の解体及び新築工事を行います。

◆しらかば第 2 団地整備事業 755 万円

平成 19~20 年度建設予定のしらかば第 2 団地の実施設計を行います。

農林漁業・商工業・観光の振興

- ◆中山間地域等直接支払事業 2,004 万円
耕作放棄地の発生により多面的機能の低下が懸念される中山間地域において、平地地域との生産条件格差分を直接支払います。
- ◆生分解性長いもネット普及対策事業 36 万円
生分解性長いもネットの普及試験のため、購入費の一部を補助します。
- ◆輪作体系整備事業 493 万円
適正な輪作体系の確保を推進するため、緑肥種子購入費の一部（1/10）を助成します。
- ◆農業関係資金利子補給事業 1,484 万円
農業関係資金の利子補給を行い、農家の利子負担軽減と営農投資の誘導を図ります。
- ◆農業情報供給事業 779 万円
農業（気象・地図）情報を農業者に提供し、営農活動を支援します。
- ◆優良和牛振興対策事業 120 万円
優良な和牛の更新のため、種畜性の高い雌牛の保留対策に加え、町外からの優良牛の導入に対し支援します。
- ◆大進地区農道整備事業 3,825 万円
大進地区農道の改良工事を実施します。
- ◆福富地区農免農道整備事業 2,250 万円
福富地区農道の改良舗装工事を実施します。
- ◆女満別地区担い手畑総整備事業 4,600 万円
女満別地区における基盤整備を進めます。
・東女満別線、東栄線、巴沢15線、大東16・17線、大成17線農道整備
- ◆女満別豊住地区経営体育成基盤整備事業 6,913 万円
豊住地区における基盤整備を進めます。
・暗渠排水、客土、排水路整備
- ◆藻琴山麓地区担い手草地整備事業 3,750 万円
藻琴山麓地区の起伏修正を行います。
- ◆東藻琴西部地区担い手畑総整備事業 210 万円
東藻琴西部地区における基盤整備のための調査を実施します。

- ◆黒毛和牛肥育試験事業 1,182 万円
良質な肉牛生産の肥育技術と地域内一貫生産体制の確立を図るため試験事業を実施します。
- ◆森林整備推進対策事業 1,058 万円
森林整備の意欲向上のため事業負担の軽減を図ります。
・除間伐 2～5 万円/1ha
・下刈 3 万円/1ha
- ◆21世紀北の森づくり推進事業 3,012 万円
意欲ある森林整備を促進するため、造林に対し経費の一部を助成します。
- ◆森林整備地域活動支援事業 3,807 万円
山林の管理育成に対し支援を行います。
- ◆公有林整備事業 2,219 万円
計画的に公有林の整備を実施します。
・野ねずみ駆除対策
・下刈、造林、間伐
- ◆水産業振興対策事業 205 万円
網走湖における水産業振興を支援します。
・ヤマトシジミ、わかさぎの資源調査
・水質調査



- ◆中小企業振興資金預託事業 4,606 万円
低利融資による中小企業者の経営基盤の安定化を図るため、預託と利子補給を行います。
- ◆商工会短期融資資金預託事業 500 万円
商工業者の育成振興、経営安定を図るため、短期融資資金の預託を行います。

教育の充実・生涯学習の推進

◆企業誘致振興対策事業 1,771 万円

企業誘致を進め、地場産業の構築に努めます。

- ・企業振興促進補助金

◆観光開発振興対策事業 377 万円

ひまわりの植栽を推進し、農村景観の創出を進めます。

- ・空港周辺、朝日ヶ丘公園、メルヘン公園

◆メルヘンフェア開催事業 305 万円

大空町の誕生を記念して道の駅を会場に音楽祭を開催し、交流と広域的な文化振興を図ります。



◆芝桜まつり開催事業 300 万円

藻琴山温泉芝桜公園を会場に、芝桜の開花時期に各種イベントを開催し、観光振興と産業活性化を図ります。



◆ふるさとまつり開催事業 220 万円

緑とチーズの里ふれあいパークを会場に、ロール転がし大会や、各種イベント開催、特産物販売により地場産業活性化と町民交流を図ります。

◆小・中学校教育振興事業 2,142 万円

新学習指導要領に基づいた個性を伸ばす教育の展開など特色ある教育活動を実践します。

- ・学習指導補助教諭の配置
- ・社会科副読本編集

◆東藻琴中学校耐震補強事業 2,428 万円

東藻琴中学校の耐震補強を目的とした大規模改造補強工事を実施します。

- ・校舎 2 棟、屋体 1 棟

◆語学指導助手招致事業 793 万円

児童生徒の外国語教育を推進するため、語学指導助手を配置し、各学校に派遣します。

◆東藻琴高等学校教育振興事業 223 万円

東藻琴高等学校の教育振興を図るため、教育振興会に助成します。

- ・国内研修、農業クラブ活動、産業フェア

◆女満別高等学校教育振興事業 300 万円

女満別高等学校の教育振興を図るため、振興協議会に助成します。

- ・クラブ活動、教育環境整備

◆東藻琴幼稚園耐震補強事業 138 万円

東藻琴幼稚園の耐震補強に向けた診断調査を実施します。

◆生涯学習推進事業 535 万円

生涯学習活動を推進するため、幼児から高齢者まで町民全体に対する幅広い学習活動の支援と、地域に立脚した活動の創出に努めます。

◆高齢者教育振興事業 129 万円

高齢者が心豊かで生きがいのある人生を過ごせるようにするための支援と、知識や経験を生かした社会参加活動を推進します。

- ・世代間交流、高齢者大学運営助成

◆少年教育振興事業 509 万円

子どもたちのリーダー養成や健全育成を図ります。

- ・子育て合宿、ジュニアセミナー参加
- ・子ども会活動育成、姉妹都市教育交流

◆青年教育振興事業 199万円

青年リーダー養成と主体的な学習活動を支援します。

- ・ソーラン祭り実行委員会への助成
- ・青年リーダー研修、青年活動への助成

◆芸術文化振興事業 418万円

優れた芸術文化の体験・鑑賞の機会を提供し、文化活動の助長と情感豊かな人づくりを進めます。

- ・青少年文化劇場、町民文化祭
- ・芸能祭、歌舞伎公演
- ・文化団体助成



◆スポーツ活動振興事業 714万円

スポーツ活動を通じ、健康づくり、体力づくりの普及と意識の高揚を図ります。

- ・町民ゴルフ教室、町民スポーツ大会
- ・学校開放事業
- ・体育団体・スポーツ少年団への助成
- ・ジェットラインさわやかマラソン大会
- ・もこと山吹きおろしマラソン大会



◆B & G海洋センター管理運営事業 2,868万円

海洋センターを有効に活用し、町民の健康と体力向上を図ります。

- ・スポーツ教室、水上運動会
- ・海洋クラブ活動助成
- ・B & G体験クルーズ・体験セミナー参加

その他

◆庁舎間ネットワーク構築事業 3,938万円

東藻琴、女満別両地域の情報の共有化と行政事務の効率化のため、本庁舎と総合支所間を光ケーブルで結び高速ネットワークを構築します。

◆姉妹都市・友好都市交流事業 140万円

東京都稲城市、熊本県氷川町との相互交流を推進します。

◆花いっぱい運動推進事業 193万円

花いっぱい運動を推進し、潤いと安らぎのある地域環境をつくります。

- ・路地花壇等植栽、ガーデニングコンテスト



◆地域活動振興事業 240万円

地域活動の中心となる自治会の地域活動事業に助成します。

～一般会計予算の内訳～

歳入予算			歳出予算		
区分	予算額	構成比	区分	予算額	構成比
町税	9億4,392万円	13.1%	議会費	6,610万円	0.9%
地方譲与税	3億4,292万円	4.7%	総務費	2億8,450万円	3.9%
各交付金	2億70万円	2.8%	民生費	6億3,901万円	8.8%
地方交付税	34億8,048万円	48.1%	衛生費	5億715万円	7.0%
分担金及び負担金	1億4,430万円	2.0%	労働費	8万円	0.0%
使用料及び手数料	2億2,824万円	3.2%	農林水産業費	7億8,677万円	10.9%
国庫支出金	2億6,962万円	3.7%	商工費	1億1,528万円	1.6%
道支出金	3億7,204万円	5.1%	土木費	6億6,668万円	9.2%
財産収入	3,419万円	0.5%	消防費	3億5,796万円	5.0%
繰入金	5億3,967万円	7.5%	教育費	5億8,651万円	8.1%
諸収入	1億8,036万円	2.5%	公債費	17億7,813万円	24.6%
町債	4億9,300万円	6.8%	職員給与費	14億3,627万円	19.9%
			予備費	500万円	0.1%
合計	72億2,944万円	100.0%	合計	72億2,944万円	100.0%

1万円の収入はこのように使われます

議会費	90円	議員報酬、町議会の運営のために
総務費	394円	庁舎管理、住民活動、財産管理、まちづくり、徴税、選挙等のために
民生費	884円	老人や障害者、子どもたちの福祉のために
衛生費	702円	健康診査、予防接種、環境衛生、ごみ処理、リサイクル等のために
農林水産業費	1,088円	農林水産業振興、土地改良、畜産振興、メルヘン公園管理等のために
商工費	160円	商工業振興、観光振興、朝日ヶ丘公園管理等のために
土木費	922円	道路維持・新設改良、除雪、公営住宅、都市公園管理等のために
消防費	495円	防災、消防のために
教育費	811円	学校教育、社会教育、公民館・体育施設管理等のために
公債費	2,460円	借金返済に
職員給与費	1,987円	町長、助役、教育長、一般職員、語学指導助手の給与等に
予備費	7円	

～性質別経費の内訳～

区分	当初予算額	構成比	町民1人あたり	備考
人件費	15億2,566万円	21.1%	176,663円	議員報酬、非常勤特別職、職員等給与等
扶助費	2億1,700万円	3.0%	25,128円	老人医療費、障害者支援費、児童手当等
公債費	17億7,813万円	24.6%	205,898円	町債償還費
物件費	10億5,402万円	14.6%	122,049円	事務費、賃金、施設管理委託等
維持補修費	1億7,049万円	2.4%	19,742円	施設維持補修費、道路維持費等
補助費等	9億4,919万円	13.1%	109,911円	補助交付金、消防組合負担金等
積立金	779万円	0.1%	902円	基金積立金
貸付金	5,249万円	0.7%	6,078円	中小企業振興資金預託金、商工会預託金等
繰出金	5億7,737万円	8.0%	66,855円	特別会計繰出金
投資的経費	8億9,230万円	12.3%	103,324円	公共施設整備、土地改良、森林保全等
予備費	500万円	0.1%	579円	
合計	72億2,944万円	100.0%	837,129円	

～まちの預金（基金）の状況～

基金の名称	平成17年度末残高	町民1人あたり
一般会計	27億3,973万円	317,245円
財政調整基金	11億8,720万円	137,471円
減債基金	6億8,612万円	79,448円
その他特定目的基金	6億5,536万円	75,887円
土地開発基金	1億4,243万円	16,493円
奨学基金	6,862万円	7,946円
特別会計	2億5,707万円	29,767円
国民健康保険基金	1億4,347万円	16,613円
介護保険基金	6,185万円	7,162円
簡易水道事業基金	5,175万円	5,992円
合計	29億9,680万円	347,012円

～まちの借金（町債）の状況～

会計名	平成17年度末未償還額	町民1人あたり
一般会計	152億1,286万円	1,761,563円
国民健康保険直営診療施設勘定特別会計	2,390万円	2,767円
簡易水道事業特別会計	26億3,054万円	304,602円
下水道事業特別会計	26億2,943万円	304,473円
個別排水処理事業特別会計	2億9,825万円	34,536円
合計	207億9,498万円	2,407,941円

～町民負担の状況～

一般会計

町税 9億4,392万円

町民1人あたり 109,301円

町民税、固定資産税、軽自動車税など

使用料 1億8,928万円

町民1人あたり 15,822円

各施設使用料、町営住宅使用料、保育料

手数料 3,896万円

町民1人あたり 4,512円

証明手数料、福祉手数料、
ごみ処理手数料など

国保事業勘定
特別会計

国民健康保険税

4億2,094万円

町民1人あたり 48,742円

国保直診勘定
特別会計

診療収入 1億6,804万円

町民1人あたり 19,458円

手数料 100万円

町民1人あたり 116円

診断書料、証明手数料など

介護保険事業
勘定特別会計

介護保険料 7,681万円

町民1人あたり 8,894円

手数料 130万円

町民1人あたり 151円

介護予防事業手数料、高齢者世話付
住宅生活援助員活動手数料など

簡易水道事業
特別会計

使用料 1億4,669万円

町民1人あたり 17,024円

給水料金、メーター使用料

個別排水処理
事業特別会計

個別排水使用料 1,032万円

町民1人あたり 1,195円

下水道事業
特別会計

使用料 1億402万円

町民1人あたり 12,045円

給水料金、メーター使用料

～各財政指標～

財政力指数 0.28 全道町村平均 0.23 全国町村平均 0.39

地方交付税の算定に用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値で、標準的な行政運営をするにあたって自主財源がどれほどあるかを示しています。この数値が大きければ大きいほど強い財政力をもっていることとなります。

本町は0.28で、1,000円の仕事をするのに税金などで集めた分では280円しか払うことができないため、残る720円は国からの交付税等でまかなうこととなります。

経常収支比率 86.8% 全道町村平均 88.4% 全国町村平均 90.4%

経常的に支払わなければならない経費（人件費、公債費等）に経常的に収入できる財源を使っている割合で、町の財政がどれだけ柔軟性を持っているかを示す数値です。この数値が低ければ低いほど、臨時的な仕事や新しい課題にも対応していけることとなります。

この数値の目安は70%で、80%を超えると注意しなければなりません。本町は全道平均、全国平均をкаろうじて下回っていますが、財政の硬直化は進行している状況ですので、一層の経常経費の削減に取り組まなければなりません。

公債費負担比率 27.4% 全道町村平均 23.4% 全国町村平均 18.3%

町債償還に充てた一般財源を一般財源総額で除して得た数値で、町が自由に使うことができる収入のうち借金の返済に充てなければならない割合です。この比率が高いほど町の財政運営は厳しくなります。

本町は全道平均、全国平均を大きく上回っており、財政の硬直化の大きな要因が借金の返済であることを示しています。

起債制限比率 15.0% 全道町村平均 10.8% 全国町村平均 10.0%

町債償還に充てた一般財源から交付税で補てんされる分を除いた額を、一般財源総額で除して得た数値で、借金の返済がどれだけ町の財政を圧迫しているかを示すものであり、実質的な借金への依存度を測ることができます。この数値が20%を超えると町債発行が制限されることになり、公共施設等の整備等に支障をきたすこととなります。

本町は全道平均、全国平均を大きく上回っており、苦しい財政運営となっています。今後も引き続いて借金を抑制し、町債残高を減らす努力をしていかなければなりません。

平成18年度 ことしの町の予算

平成18年8月

発行 大空町財政課 Tel 0152-74-2111
ホームページ <http://www.town.ozora.hokkaido.jp>
メール info@town.ozora.hokkaido.jp

※本年度は合併に伴い本予算成立が6月末のため、発行が8月になりました。